## 地方創生加速化交付金事業

lo.	事業名	重要業績評価指標(KPI) 及び目標年月	本事業終了後における 実績値	達成度	達成・未達成の理由	KPI設定の理由	実績値を踏まえた今後の事業について	平成29年度実施状況
)	海の賑わい創出事業							
-	日本丸招致事業	・みなとオアシスにおける 官民協働による催事事業 の開催 5回 【目標年月】 平成29年3月	・クルース船寄航回数 1回(ぱしふいっくびいなす) ・みなとオアシスにおける官民協働による催	達成	実施、2日間で6.5万人の来客を記録した。帆船「日本丸」はじめ、クルーズ船	期寄港、催事の 開催によりみなと オアシスの活用 を図り港全体の 賑わいを創出す	【事業を改善して継続実施】 みなとオアシス蒲郡のにぎわい創出として、官民協働による 催事を継続していく。また、国内クルーズ船の寄港誘致を継 続するとともに、国際クルーズ船誘致のために、ポートセール スを実施していく。また、みなとオアシスがまごおりの整備とし て、身障者用を含むトイレを設置し、市民の憩いの場とすると ともにさらなる賑わいを創出する。	
2	Sea級グルメ全国大会in蒲郡事 業 		事事業の開催 6回 Sea級グルメ(6.5万人、H28初開催)、 ワクワークフェスティバル (7,000人、対前年比127%) くらふとフェア((25,000人、対前年比 113.6%) ひと・人・ヒトヨットレース(634人、対前年比 211%)					
3 <	くらふとフェア蒲郡開催事業							一般財源
.   ?	クルーズ船招致事業 							一般財源
	みなとオアシス環境整備事業		シーサイドジャズ(518人、対前年比136%) 蒲郡まつり(22万人、対前年比100%)					一般財源
ן ע	産業活性化推進事業							
;	海外ビジネスマッチング事業	【KPI】 ・年間創業者数(第二創業を含む) 23人 ・新規取引事業所数 30件 【目標年月】 平成29年3月	・年間創業者数(第二創業を含む) 15人 ※がまごおり創業支援ネットワーク把握 ・新規取引事業所数 14件	未達成	創業は産業力向上事業で行う、がまごおり創業支援ネットワークによる相談等支援、創業塾、セミナーへの参加を経て実現している。また、新規取引・顧客獲得を実現した事業所は海外ビジネスマッチング事業及び販路拡大を目的とした補助事業で成果を出した。 当事業では、単年度での結果も重要だが、期間を経て目標を達成する例が多く、継続事業として課題に応じた支援を行うことで成果に繋がると考える。	創業者を増加させ、販路拡大により産業の活性 化を図るため	【事業を改善して継続実施】 〇海外ビジネスマッチング事業、産業力向上事業 過去2年間の交付金事業で、蒲郡商工会議所及び市内金融 機関等と連携した支援体制が整い、創業者や国内外販路拡 大へ取り組む事業者への多彩な支援が事業所の持続・発展型の経営を促がしている。引き続き、事業者が必要な支援は事業内容を検証・改善して継続実施することで、市内産業・経済界全体への波及効果が期待され、実績値も伸びると考えられる。 〇企業支援事業 昨年度も募集企業数を上回る応募があり、展示会出展に関するニーズは高い。ただし、中小企業にとっては関西方面で3日間の出展は負担が大きいことから、今年度は出展する展示会を名古屋のものに変更する。	推進交付金
j	産業力向上事業							推進交付金
	企業支援事業							推進交付金
<u>电ブ</u> 0.	<b>方創生推進交付金事業</b> 事業名	重要業績評価指標(KPI)   及び目標年月	本事業終了後における実績値	達成度	達成・未達成の理由	KPI設定の理由	実績値を踏まえた今後の事業について	平成29年度実施状況
t	<b>地域資源を</b> 活用した <b>国内</b> 外プロ	モーション事業						
[		【KPI】 ·宿泊観光客数 695,000人 ·外国人宿泊客数 110,000人 ·主力農産品等売上高 37億6,000万円 【目標年月】 平成29年3月	- 宿泊観光客数 658,142人 - 外国人宿泊客数 90,863人 (平成28年1月~12月) - 主力農産品等売上高 39億5,097万円 (平成28年度)	未達成	インバウンド対策として、台湾及びタイ  へのプロモーションを実施した。結果、	外国人を含む宿 泊客数を増加させ、市内温泉街 の賑わいを取り 戻すため	【事業を改善して継続実施】 未達成となったものの、市内の一部施設では、外国人宿泊者数が増加しており、一定の成果が出てきている。また、台湾へのプロモーションが寄与し、国別宿泊者数が微増した。今後も継続したプロモーションを実施し、外国人を含む宿泊客数を増加させる。 国内については、首都圏及び関西圏をターゲットに、旅行博や商談会等にて引き続きプロモーションを継続していく。また、新東名開通効果によりアクセスがよくなり、近くまで多くの人が来ていることから蒲郡まで足を伸ばしてもらうようプロモーションを実施していく。外的要因にあまり左右されないよう観光地蒲郡の知名度・ブランドカを高めていく。	推進交付金(継続
	農産品等販路開拓ブランドカ 句上事業			達成	ハウスみかん・温州みかん・中晩柑に ついては、数量・単価とも前年を上回る ことができた。苺については前年より若 干が増えたため前年を上回った。	の増大を図り、 賑わいと元気あ ふれる蒲郡市に	【事業を改善して継続実施】 みかんについては、作柄による収穫量の変化や他産地の状況による相場の変動がある。H28年度は、品質も良く高単価販売ができたため、目標値を上回ることができた。 農産品の収穫量は天候等に左右される部分が大きいため、ブランドカを向上させ高付加価値を付けていくことで売上げの安定を図っていく。	推進交付金(継紀